



「ストップ・ザ・无缘社会」
 広がれ! 全県キャンペーン
<http://stop-muen.jp>

「ストップ・ザ・无缘社会」全県キャンペーンの
 最新情報や、支え合いのメッセージをお伝えします。

TOPICS

県内各地で多くの方の参加を得て、地域フォーラムが開催されています

「ストップ・ザ・无缘社会」全県キャンペーン協賛事業として、下記11市町において地域フォーラムが開催されており、支え合い社会へ向けた理解・協力の輪が広がっています。今回は、佐用町と赤穂市の様子をお伝えします。

開催日	開催地	事業名	参加者数
7月6日	篠山市	第18回 篠山市社会福祉大会	270名
9月2日	宍粟市	支え合いの地域づくり講演会	300名
11月8日	宝塚市	地域のつながり・ささえあいを考えるフォーラム	320名
11月12日	高砂市	第27回 みんなの社協フェア	2,500名
11月25日	西脇市	いきいきふれ愛まつり	2,700名
12月3日	佐用町	佐用町地域福祉研修会	150名
12月9日	赤穂市	障がい者週間 ともに考える市民のつどい	200名
1月27日	三田市	平成29年度 三田市社会福祉大会	—
2月3日	芦屋市	ストップ・ザ・无缘社会 地域フォーラム	—
3月4日	新温泉町	福祉講演会	—
3月16日	伊丹市	地域見守りフォーラム	—

地域で支え合いを広げよう

佐用町では、12月3日に「佐用町地域福祉研修会」を開催し、住民や福祉関係者ら約150名が参加しました。基調講演では「子どもから高齢者まで生きがいと助け合いのある地域づくり」と題して、(公財)さわやか福祉財団の新地域支援事業担当リーダー 森 孝則 氏からどのように支え合いを広めていくか、他市町の事例を交えてお話しいただきました。

誰もが住み慣れた地域で安心して生活していけるよう、住民同士がまずは話し合う場を持ち、一人一人が地域でできることを考える機会となりました。



私たちができることを考える

赤穂市では、12月9日に「障がい者週間 ともに考える市民のつどい」を開催し、市民ら約200名が参加しました。NHK手話ニュースキャスターの中野佐世子氏による記念講演では、障害について知ること、想像力を持つことの大切さが語られ、事例を交えた講演に参加者はうなずき、真剣にメモを取る様子も見られました。

また、市内の小学生・中学生・高校生以上の3部門から募集した福祉作文の入賞者の表彰・発表や、市内の障害者施設等による授産品の展示・即売会も行われ、障害について考える一日となりました。

